



2026 年 9 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社ジャックス
代表者名 取締役社長 村上 亮
(コード番号 8584 東証プライム市場)
問合せ先 取締役常務執行役員 瀬川 和彦
(TEL 03-5448-1311)

構造改革（組織改編及び人員の合理化）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、組織改編を決議いたしました。これに伴い、人員の合理化を実施することとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 構造改革（組織改編及び人員の合理化）を実施する理由

当社グループは、MUFG グループとの連携拡充により「変革」と「再成長」に挑む3年間をテーマとする中期経営計画「Do next!」の2年目を迎えています。本中期経営計画では、「成長戦略」「事業構造改革」「財務戦略」の3つの重点戦略を実行し、当社グループの持続的成長と企業価値向上に取り組んでおります。

「事業構造改革」としては、市場環境に適した営業拠点網の再編、デジタル化による業務効率化や人員配置の見直し等によるセンター系組織の最適化に取り組んでまいりました。審査業務については、これまで申し込み手続きのWeb化や審査プロセスの自動化、審査受付体制の整備等に取り組んでまいりましたが、一層の業務効率化と生産性向上を図るため、審査事務部門の組織改編を実施することといたしました。

今回の組織改編では、全国 11 拠点に分散した審査業務を、東京・大阪を中心とした7拠点体制へ改編いたします。これに伴い、廃止する4拠点（札幌、名古屋、福岡、岡山）に勤務する従業員を対象とした、人員合理化策を実施いたします。

2. 構造改革（組織改編及び人員の合理化）の概要

(1) 組織改編の内容

審査事務部門の拠点について、以下のとおり組織改編を実施いたします。

改編前		改編後
東京審査センター		東京審査センター
大阪審査センター		大阪審査センター
東京オート審査センター		東京オート審査センター
<u>札幌クレジットオフィス</u>		仙台審査センター
仙台クレジットオフィス		東京保証審査センター
<u>名古屋クレジットオフィス</u>		VFJ サポートセンター
<u>福岡クレジットオフィス</u>		メルセデス・ベンツ ジャックス ローンセンター
東京保証審査オフィス		
<u>岡山保証審査オフィス</u>		
VFJ サポートセンター		
メルセデス・ベンツ ジャックス ローンセンター		

組織改編の時期：2027 年 4 月 1 日

(2) 人員合理化策の内容

人員の合理化	廃止する4拠点（札幌、名古屋、福岡、岡山）に勤務する従業員を対象として、以下のいずれかを選択する合理化策を実施いたします。 ① 会社が指定する部署へ異動し、勤務を継続 ② 働き方の変更*により、勤務を継続 ※転居を伴う勤務地の変更がある働き方へ転換 ③ 会社都合による退職
対象の人員数	180名（2026年9月1日時点）
退職を選択した場合の退職日	2027年3月31日
退職者に対する優遇措置	特別退職金の支給及び希望者への再就職支援サービスの提供

3. 業績への影響

本構造改革（組織改編及び人員の合理化）の実施により、事務所閉鎖費用や特別退職金等の発生が見込まれます。なお、従業員による合理化策の選択は、2026年11月以降を予定しており、対象者全員が退職を選択した場合、最大で11億円程度の特別退職金の支給を見込んでおります。

本件に係る費用は、2025年3月に発表した株式会社三菱UFJ銀行（以下、「三菱UFJ銀行」）との間で締結した資本業務提携契約に基づき、三菱UFJ銀行を割当先とする第三者割当増資によって調達した資金の使途の一部となります。

2027年3月期は、本構造改革の実施により特別損失の計上を見込んでおります。業績予想につきましては、現時点で据え置きとしておりますが、その他要因を含めて影響を精査の上、修正が必要とされる場合には速やかに公表いたします。

以 上